

1

Part 1	C		4点	
Part 2	No.1	C	No.2	D
Part 3	1	C	2	A

4点×2=8点

3点×2=6点

1
18

2

(1) 2点	(イ)	(2) 3点	学校運営協議会(制度)(2019年・27-14)	(3) 2点	(オ)					
(4)	(あ)	1	⑥	2	⑤	3	①	4	②	2点×4=8点
	(い)	X	やり取り(やりとり)	Y	発表	(1)異なる	2点×2=4点			

2
20

3

(1)	②	(2)	④	(3)	③	(4)	②	(5)	④	(6)	④
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

2点×6=12点

3
12

4

(1)	(例) opposed	(2)	(例) persuaded (talked)
-----	-------------	-----	------------------------

3点×2=6点

4
6

5

(1)	①	(例) How about taking the train instead?	5点
	②	(例) We'd have to find someone to look after the dog, but it might be worth it.	14点
(2)	(例) The Japanese language is replete with English loan words. While many loan words retain their original English meaning and form, still more go through a variety of semantic and structural changes. For the latter, at least seven types of borrowing patterns are noticed. One of them is so-called "Japanese English."		25点
			5 44

6

(1)	A	③	B	④	C	①	D	③	4点×4=16点
(2)	(あ)	④	(い)	③	(う)	①	3点×3=9点		

6
25

7

(1)	(例) 科学技術を持つが持つほど、我々はさらに進歩し、 幸福になるということ。	
(2)	(う)	4点
(3)	(例) 書くことにより、知識や文学を時代や場所 を越えて伝えることができるが、書物に依存 すること、記憶力の低下を引き起こす。	15点
(4)	(う)	4点
(5)	(例) Questioning (Question)	4点

8点

7
35

8

(1)	教室内の現実的な雰囲気を作り出す助けになり、これにより生徒 たちに英語という教科が、教室の外での生活と大きな関係があること を思い起こさせる。	6点
(2)	(例) 映画のワンシーンを映し、生徒が学習した英語が使われていることに気付かせる。	3点
	Word	Where seen
(3)	(例) restroom	at school
	(例) priority seat	on the train
(4)	生徒が自合はもうこれ以上は、上達しないのではないかと思いはじめるとき。	3点
(A)	(例) 過去分詞の後置修飾	6点
(B)	(例) 目的: 「この国の目」にちなんで、「我が家の料理」や「我が町(地域)」を共有する。 場面: ALTとのT.Tにおける1分間スピーチ 状況: 級友及びALTは上記教材を通じ日本における「この国の目」に 関する基本情報を共有している。	12点
(C)	(例) "What is children's Day in my Home/Town?" と題し、生徒は、 (1) この国の目にならんと作られる料理、又は(2) この国の目にならんと行われる 地域行事等について1分間スピーチをする。スピーチ後、同じ生徒が その内容について1つ質問し、級友やALTと即興的なやりとりを行う。	6点

8
40

受験番号	得点 その2	75点	得点 合計	200点
------	-----------	-----	----------	------